

明治大学農学部創立70周年記念講演会

茶色い宝石が切り拓く 病気**ゼロ**の社会

日時 2016年11月19日(土)

開演 午前11時より

会場 生田キャンパス
中央校舎6階
メディアホール

申込不要

聴講無料

講師 福田 真嗣 氏

株式会社メタジェン代表取締役社長 CEO
慶應義塾大学先端生命科学研究所特任准教授

最先端テクノロジーで健康をデザインし、病気ゼロの社会を実現する

明治大学農学部創立70周年記念事業として、2006年に明治大学大学院農学研究科を卒業された福田さんをお招きして記念講演を行います。福田さんは、腸内環境研究の若き第一人者として活躍されており、医食同源をキーワードに、セルフメディケーションによる健康長寿社会の実現を目指した研究をされています。みなさんの身近でもある「健康」について一緒に考えてみませんか？農学部の学生さんをはじめたくさんの方の来場をお待ちしております。

主催：明治大学農学部
後援：明治大学連合父母会

腸内環境とは…

私たちの腸内には様々な微生物が共生しています。
それらの働きが私たちの健康に大きく関与しています。

共生する細菌

わたしたちの腸内には数百種類以上でおよそ 100 兆個もの細菌が共生しています。
成人では 1.5kg ほどの重量になるそれらの細菌が構成する微生物生態系（腸内フローラ）は、宿主であるわたしたちのライフスタイルと密接に関わっています。

もう一つの臓器

腸内フローラのバランスが、わたしたちの健康や病気と密接に関わっていることから、異種生物である腸内フローラは、わたしたちの体内におけるもう一つの臓器といえます。

新たな疾患予防戦略

食習慣や生活習慣などの腸内環境を考慮したライフスタイルの改善が、新たなセルフメディケーション戦略につながります。

明治大学農学部創立 70 周年記念講演会

講演テーマ 「茶色い宝石が切り拓く病気ゼロの社会」

講 師 福田 真嗣 氏 株式会社メタジェン代表取締役社長 CEO
慶應義塾大学先端生命科学研究所特任准教授

腸内環境研究の若き第一人者、福田 真嗣 氏をお招きし、私たちにも身近な腸内フローラにまつわる記念講演会を開催致します。
福田さんは、2006年に明治大学大学院農学研究科を卒業され、現在は慶應義塾大学で教鞭をとる傍ら、腸内環境をデザインするリーディングカンパニー「株式会社メタジェン」を設立し、腸内から人々の健康を考える研究をされてきました。
この度の機会にぜひ「健康」について一緒に考えてみませんか？
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

日時：2016年11月19日（土） 午前11時より開演

会場：生田キャンパス中央校舎6階 メディアホール

主催：明治大学農学部
後援：明治大学連合父母会

福田 真嗣 氏 プロフィール

2006年明治大学大学院農学研究科を卒業後、理化学研究所基礎科学特別研究員などを経て、2012年より慶應義塾大学先端生命科学研究所特任准教授。2011年にはビフィズス菌による腸管出血性大腸菌 O157:H7 感染予防の分子機構を世界に先駆けて明らかにし、2013年には腸内細菌が産生する酪酸が制御性 T 細胞の分化を誘導して大腸炎を抑制することを発見、ともに『Nature』誌に報告。2013年文部科学大臣表彰若手科学者賞、2015年文部科学省科学技術・学術政策研究所「科学技術への顕著な貢献 2015（ナイスステップな研究者）」受賞。同年、バイオサイエンスグランプリにてビジネスプラン「便から生み出す健康社会」で最優秀賞を受賞し、株式会社メタジェンを設立。専門は腸内環境システム学、統合オミクス科学。著書に「おなかの調子がよくなる本（KKベストセラーズ社）」。